

米国高等教育機関の種別と才能教育教師の養成

14. 夏季宿泊型知事学校プログラム 1

本多 泰洋

帝京短期大学 こども教育学科 客員教授

【抄録】

【目的】 才能児を対象にした米国の夏季宿泊型知事学校(SRGS)の実施状況を調査した。

【方法】 開催州の教育局や関連部局, 高等教育機関や関連施設等のホームページを利用し, 2023年8月～2024年2月に2023学年度の実施状況を調査した。

【結果】 1)SRGSは, 51区・州中20州(39.2%)で実施されていた。2)開催期間は6月中旬～8月上旬である。3)開催主体は, 知事の一事務局が2州, 州行政府の教育局等が7州, 州行政府部局と公立大学共同開催が1州, 州行政府部局と公・私立学校の共同開催が1州, 州行政府部局と民間団体共同開催が5州, 公立大学開催が1州, 私立大学開催が1州, NPO等の非営利団体開催が3州である。4)ほとんどの開催場所は大学である。5)対象学年の主流は10-12学年の生徒である。6)内容は, 理工系が2州, 芸術系が2州, 理工・人文・芸術等の学祭的内容が17州である。7)一般に授業料は無料だが, 開催主体や開催内容により有料の場合がある。

【考察】 SRGSでは, 参加者が寝食を共にして学習することで相互の絆が生まれ, 深まる。

【キーワード】 米国, 才能教育, 夏季宿泊型知事学校

I. はじめに

才能児(Gifted & Talented Child, GC)のための教育機会を提供する, アメリカ合衆国(米国)の高等教育機関(機関)がある。夏季宿泊型知事学校(Summer Residential Governor's Schools, SRGS)もその一つで, 夏季休業中に大学学生寮に宿泊し, 機関の教員・大学生・大学院学生, 卒業・修了した現職教員等が, 指導員やその補助, 講師としてGC教育を担う事が多く, 才能教育教師養成の一環と位置付けられる。

1963年にテリー・サンフォードNC州知事が, 才能教育研究で著名なNC大学チャペルヒル校(NC1-5)のジェームス・J・ギャラガー博士(1926～2014)の協力で, 民間寄付により創造性とリーダーシップ養成のためのSRGSを開始した。LAでは, 1959年にMcNeese州立大(LA5)が開始したMcNeese Summer Enrichment Prgm(SEP)が発展し, 1964年に全米で2番目のSRGSとなり, 同年GAも開始した。1970年にはNYオーケストラSRGS, 1973年VA, 1979年DE, 1980年AR, 1981年MS, 1982年PA, 1983年NJ, VT,

KY, 1984年WVとPA民間, 1985年MO, TN, WY, 1987年ALとCA, 1988年SC, 2012年にCOが開始した。

II. 調査方法

SRGSの実施状況を, 各機関や関連施設のホームページ(HP)を利用して, 2023年8月～2024年2月に調査した。報告では, 州名や州名入大学名の州名は, 連邦政府が定めたアルファベット2文字の略称を使用し, 支障のない範囲で, 米国人が日常用いる英単語や機関の特徴を示す語の省略形を使用した。ただし, 表題と参照・引用文献では, 使用していない。主な省略形や略記等は, 第1報¹⁾を参照して頂きたい。また, 検索エンジン等で容易に到達できる各機関のHPやSRGS Prgm実施施設アドレスは, 参照・引用文献に引用していない。

III. 結果

本紀要には字数制限等があり, 米国のSRGS

実施状況のみを報告する。地域・州別の 2023-24 学年度 (AY) の各 SRGS Prgm 名称に続き、1) 財政主管機関又は経費負担機関で、断りがない場合は州立機関、Ed は Education, Dept は Department, Ctr は center, Clge は College, U は University, 私 は 私立機関, PAI (Primary Associate Institute) は一部の領域のみで学士号を授与する機関, 短は短期大学, 宗は私立宗教系機関で、添え字の B は Baptist 派, Me は Methodist 派, NP は非営利団体, 2) 対象学年 (G) と人数や特徴で、州や郡により中等教育学校 (Middle school や High school) の学校制度や入学年は異なり、在籍期間は一般に G7-12 の間, 3) Prgm 内容, 4) 開催場所, 5) 開催期間で、d は日, w (W) は週, m は月, 6) 参加費用は、通常は無料であるが有料の場合のみ費用を記載, 7) Prgm 開始年等を列記した。一部の州では 2023-24 AY は実施せず、2024-25 AY に再開した州 (NY) や、2024-25 AY に実施形態を遠隔学習から対面学習に、あるいは内容変更等の州もあり、この場合は 2024-25 AY の SRGS 実施状況等と断りを記入した。

その他の略記名や略記号は、Sci は Science (s) 又は Scientific, STEM 又は STEAM は Science, Technology, Engineering, (Arts), & Math である。CO 州の項の National History Day は、MD 大学に本部を置く非営利団体が毎年開催する G6-12 対象の歴史関連コンテストである。

NC や SC では、常設全寮制寄宿学校 (Academic-year Residential, Boarding School) の校名と、SRGS Prgm 名が同一 (SC Governor's Schools for Science & Mathematics と SC Governor's School for the Arts & Humanities) のため、調査時には注意が必要である。

1. 北東部・ニューイングランド地域

(1) VT 州

○VT's Governor Institutes (GIV) 1) NP 2) G9-11・500 人, 中等学校の単位に換算も可 6) 短期コース: \$1,900, 長期コース: \$2,250, 家庭の年収により変更 7) 1983 年

3-1) 芸術 4-1) Castleton U (2024 年より VT State U) 5-1) 6/25-7/9 (2 w)

3-2) 工学 4-2) Norwich U (私, 現 VT State U) 5-2) 6/25-7/1 (1 w)

3-3) 起業家 4-3) VT Technical Clge (PAI, 現 VT

State U) 5-3) 6/25-30 (6 d)

3-4) 環境科学・技術 4-4) UVT 5-4) 7/14-22 (9 d)

3-5) 地球規模の課題と若者の行動 4-5) Landmark Clge (私 PAI) 5-5) 6/25-7/4 (10 d)

3-6) 健康と医療 4-6) Northern VTU 5-6) 7/9-15 (1 w)

3-7) 数学 4-7) UVT 5-7) 7/9-14 (6 d)

3-8) 技術とデザイン 4-8) Champlain Clge (私) 5-8) 6/24-7/2 (9 d)

2. 北東部・大西洋岸中央地域

(1) NY 州

○NY State Summer School of the Arts (NYSSSA) 2022 ~ 2023 年は非開催, 以下は 2024 年度開催の内容 1) Office of Cultural Ed, NY State Ed Dept (Cultural Education Revenue, Summer School of the Arts Revenue), 一般寄付 2) G8-12・400 人 4) SUNY at Fredonia 5) 7/6-27/2024 (3 w) 6) \$1,900 7) オケストラ: 1970 年, 舞踊: 1988 年, 他: 1976 年

3-1) School of Visual Arts 視覚芸術: スケッチ, 絵画制作, 人体描写, 漫画, 版画制作, 彫刻, 複合制作, 3D フィギュア, 複合材料制作, アップグレード, 織物, 造園

3-2) School of Media Arts メディア芸術: 写真, ビデオ, アニメ, 映画制作

3-3) School of Theatre 舞台芸術: 即興, 場面, 発声, 演技, ワークショップ (舞台論戦, 脚本, 演技劇指導, 演劇技術, 仮面, シェイクスピア)

(2) NJ 州

1) NJ Governor's Office of the Secretary of Higher Ed (OSHE)

○GS of NJ Prgm in the Sci 2) G11・60 人 3) 神経生物学, 細胞生物学, 物理学, 化学, 数学, 人類学 4) Drew U (宗 Me) 5) 7/10-30 (3 w) 7) 1983 年

○GS of NJ in Engineering & Technology 2) G11・75-100 人 (候補生の 25% 以下) 3) ホット工学, 現代物理学, デザイン体験, ラボ実験, 技術分析, 研究プロジェクト 4) Rutgers U 5) 7/2-28 (4 w) 7) 2001 年

(3) PA 州

1) Dept of Ed, PGSS Campaign, Inc. (NP)

○PA GS in the Sci (PGSS) 2) G11・約 70 人 3) 生物科学, 化学, コンピュータ科学, 離散数学, 物理学, 統計学の方法とデータ分析 4) Carnegie

Mellon U(私) 5)6/25-7/29(5 w) 7)1982年

- PA School for Excellence in the Agricultural Sci (PSEAS) 2)G11・20-25人 3-1)最初の3週間
コア-教科:動物科学のAからZ, 環境と天然資源, 地球規模の農業, 植物と人々, 食物科学, 生態系の生態学 3-2)関連工業・生産施設の1日ツアー 4)The PA State U-Main Campus 5)7/9-8/4(4 w) 7)1986年

(4)PA州民間

- Univ of Pittsburgh Health Career Scholars Academy (UPHCSA) 1&4)U of Pittsburgh-Pittsburgh Campus, Schools of the Health Sci 2)15-18歳100人, 外国人も可 3-1)集中コース:行動様式健康, 公衆衛生, 老年健康, 地球規模の公衆衛生 3-2)地域施設訪問 5)6/25-7/22(4 w) 6)\$3,300 7)1991年
- Iacocca Global Entrepreneurship Intensive (IGEI) 1&4) Lehigh U, Iacocca Institute(私) 2)17歳以上90人 3)起業デザイン, ビジネス・ハックソン, 依頼企業のための課題解決プロジェクト, 持続可能デザイン, 社会的起業, リーダーシップの破壊, ビジネス倫理 5)6/25-7/22(4 w) 6)\$4,400 7)2000年
- GS for Global & Intl Studies 1&4)U of Pittsburgh-Pittsburgh Campus, Global Studies Ctr 2)16-17歳60人, 大学3単位授与 3)討論, 地球規模での学際的学習, 世界の言語 5)6/26-7/21(4 w) 6)\$4,000 7)1984年

3. 中西部・西北中央地域

(1)MO州

- MO Scholars Academy (MSA)
- 1)州(71.6%), The Gifted Association of MO, 民間の寄付, 参加費(26.5%) 2)G10-12・290-300人 4)U of MO-Columbia, Honors Clge 5)6/11/-7/1(3 w) 6)\$500 7)1985年
- 3-1)主専攻:数学・科学・社会学・人文の主4領域から1領域選択, 8:30-11:30 or 9-12am(3 h), 6 d/w: わーこれは音楽じゃない, 人生の物語と物語の命, 美しい数学, 米国の手話を始めよう, 時空間を装飾しよう, あなたの心の声を見つけよう, 王・騎士・ならず者, 南部連合の生活:南北戦争とデジタル時代, 自然の世界を表現する言葉, 論理と直感:体験を通じた哲学, 金属鍛造, 怪物・迷宮・門番(物語), 段落・頁・銀幕に素敵を見つけよう, ミスーリの人種・地域・自己認識, 科学

と社会, フログラマーのように考える, 無限とそれを超えて, エネルギーはどうした, 意志ある所に道あり:今日のシェイクスピア

- 3-2)副専攻:主専攻とは異なる分野から選択, 13:40-14:40 pm(1 h), 6 d/w:航海が挑戦の時代, アルゴリズムのせいにする, 漫画と世界, 中世英国における犯罪と刑罰, 薬物・政治・宗教・わいせつ(文学), アカデミーを逃れる, いかにかに哲学者のように考える, アインシュタイン相対性理論序論, 世界の終わり:イズムの探索, 小説と映画の中のジェームス・ボンド, 芸術を模倣する数学, ジャーナリズム戦略の調査, 完璧なパズル, 一つの科学で同時に世界を救う, 静かな時間(印刷物), ブルース・ジャズ・米国の出来事, 聴覚障害コミュニティの文化, 話し言葉:詩の言語運用, 副専攻は社会的構成概念だ
- 3-3)(才能児の)個人的・社会的活動の動機となる教科:14:40-15:40 pm, 6 d/w
- 3-4)アクティビティ・併行カリキュラム:16-17:30 pm(1.5 h):テイバート, ジャーナリズムとワークショップ, 地域活動, 博物館探検, 創造的創作, 合唱, 演劇

○MO Fine Arts Academy (MFAA)

- 1)州 2)G10-12・120人 4)MO State U-Springfield 5)6/4-17(2 w) 7)1996年
- 3-1)学際的クラス, 9:45-11:45 am(2 h):舞台, ダンス, 声唱, 器楽, 作詞・作曲, 電子音楽, 創造的文章作成, 視覚芸術
- 3-2)特別練習クラス, 13:45-17:00 pm(3 h 15 m):学際的クラス
- 3-3)選択・ワークショップ・アクティビティ, 19-22 pm(3 h)
A:スマホ写真, 即興ミュージカル, 即興の楽しみ, ヒーローのための戦いのシナリオ創作, 芸術ビジネス
B:田舎の織物, 枠を超えて(描画), 悪役のための戦いのシナリオ創作, 演技オーディション

4. 南部・大西洋南岸地域

(1)DE州

- DE GS of Excellence 1)Office of the Governor, DE Dept of Ed, Univ of DE - Division of Professional & Continuing Studies 2)G11・120人 4)U of DE 5)7/16-21(1 w) 7)1979年
- 3-1)Academic Prgm:ビジネスと経済学, 人文科学, 政治学, 環境科学
- 3-2)Arts Prgm:合唱, フラス, ピアノ・打楽器, 木管楽器, 弦楽器, 演劇, 視覚芸術

(2)VA 州

- VA's Summer Residential GS (SRGS) 1) Dept of Ed, 参加生徒が在籍する公立学校区や私立校(予算額: 農業 \$2,700, 言語 \$2,600, 人文 \$1,950, STEM\$1,950, 工学・海洋科学 \$3,500, 芸術 \$2,050) 2) G10-11・計 655 人 (1999 年度, 以下同) 7) 1973 年
 - 3-1) 学術分野: 人文科学 2) G10-11・200 人
 - 4-1) Radford U 5-1) 6/25-7/22
 - 3-2) 学術分野: 数学・科学・技術 2) G10-11・200 人 4-2) U of Lynchburg(私) 5-2) 7/2-29
 - 3-3) 学術分野: 農学 2) G10-11・参加者数不明
 - 4-3) VA Tech 5-3) 6/25-7/22
 - 3-4) 先輩(指導)分野: 工学(Summer Residential Governor's Mentorship in Engineering) 2) G10-11・15 人 4-4) Jefferson Lab/Virginia Institute of Marine Science (VIMS) & Ctr for Gifted Ed, William & Mary 5-4) 6/23-7/22
 - 3-5) 先輩(指導)分野: 海洋科学 2) G10-11・10 人 4-5) VIMS & Ctr for Gifted Ed, William & Mary 5-5) 6/25-7/22
 - 3-6) 学術的外国語(Governor's World Academy) 集中教育分野: 西語, 仏語, 独語 2) G10-11・参加者数不明 4-6) Washington & Lee U (私) 5-6) 6/17-7/8
 - 3-7) 学術的外国語(GWLA) 部分的集中教育: ラテン語, 日本語 2) G10-11・参加者数不明
 - 4-7) Randolph-Macon Clge(私) 5-7) 6/18-7/9
 - 3-8) 視覚・パフォーマンス芸術分野(VPA Prgm): ダンス, 器楽, 声楽, 演劇, 視覚芸術 2) G10-11・200 人 4-8) Radford U 5-8) 6/25-7/22

(3)WV 州

- 1) WV Dept of Education (WVDE), GS funded by the WV State Legislature 2) 参加者合計 515 人
- The Governor's Honors Academy (GHA) 2) G9・107 人 3) 総合的内容講義 4) Fairmont State U 5) 6/18-7/8 (3 w) 7) 1984 年
- The Governor's STEM Institute (GSI) 7) 2001-05 年
 - 3-1) Session 1 2-1) G7-8・41 人 3-1) STEM
 - 4-1) WVU 5-1) 7/2-10
 - 3-2) Session 2 2-2) G7-8・51 人 3-2) 数学と物理学の講義, 研究プロジェクト 4-2) WVU 5-2) 7/12-20
 - 3-3) Observatory 2-3) G8・62 人 3-3) 天文学研究 4-3) Green Bank Observatory 5-3) 7/2-15

- Governor's Computer Science Institute (GCSI) 2) G9-10・43 人 4) WVU 5) 6/18-24 7) 2023 年
- The GS for the Arts (GSA) 2) G10・89 人 3) 創作, バレエ, モダンダンス, 器楽, 声楽, 演劇, 絵画, スタジオ音楽 4) Marshall U 5) 6/25-7/15 (3 w) 7) 1994 年
- GS for Literacy through Arts, Culture & History (GSLACH) 2) G9-11・108 人 3) リテラシーと創造性養成 4) U of Charleston(私) 5) 6/25-7/15 (3 w) 7) 2023 年
- The GS of Entrepreneurship (GSE) 2) G9-11・14 人 3) ビジネスモデル学習 4) Marshall U 5) 6/18-7/8 7) 2015 年

(4)NC 州

- GS of NC 1) Dept of Public Instruction 2) G12, 視覚芸術のみ G11 も可 4-1) GS East - Meredith Clge(私), 340 人 4-2) GS West - Winston-Salem State Univ, 350 人 5) 6/18-7/15 (4 w) 6) \$600 7) 1963 年, 2020 年非開催
 - 3-1) 領域 I: 国語, 西語, 社会科学, 数学, 自然科学, 絵画, 楽器, 合唱, 演劇, 舞踊
 - 3-2) 領域 II: 批判的, 創造的, 哲学的思考と探求
 - 3-3) 領域 III: 自身と社会

(5)SC 州

- SC GS for the Sci & Math (GSSM) 1) GSSM Foundation, Hartsville 2) 参加者計 132 人 3) Summer Camps 7) 1988 年
 - 3-1) Summer STEM- Virtual Camp (Live Online, 2024 年度は GoSciTech-Virtual Camp として実施): 解剖学, 未来のコード(プログラミング), 創造的発明, 街に見られる工学, JavaScript によるプログラミング, STEM の素晴らしいヒット, Web デザイン, 国民の科学, バーチャル物理とバーチャル世界 2-1) G6-10 4-1) 自宅 5-1) W1: 6/19-23 (5d) & W2: 6/26-30 (5d) 6-1) \$200
 - 3-2) GoSciTech-Residential Camp (宿泊 Camp, 9-16:30, 科学・工学 hands-on 実験, 2024 年度も実施): 人類学, Arduino ロボット工学-組み立て・プログラム・競争, 天体物理学, 増大したバーチャリアリティ, 自分のコンピュータを作ろう, 環境をきれいにしよう, 暗号と暗号技術, 宇宙の目的地, 家でやろうとするな(化学), より良い明日のための工学, 毎日の化学, ゲームデザイン, 打ち上げに行こう(ロケット), SC の海岸の海洋生物学, 神経心理学と人

間の発達, 写真, 前医学・解剖学と生理学, 心理学・人間の科学, 海を救え, 科学と法, 地球外生命の探索, 17-22:30 pm : アクティビティ 2-2) G8-10 4-2) SC GS for Sci & Math(常設校校舎) 5-2) W1 : 6/11-16(1w) & W2 : 6/18-20(3d) & W3 : 6/25-30(6d) 6-2) 有料(受講コースにより授業料は様々)

3-3) CREATEng-Day Camp(月-木, 8:30-16, 参加型プロジェクト入門工学, 2024AY は実施なし): デジタル・アーキテクチャーと住宅設計ソフト: 物質工学, 一般工学, 環境工学, 機械工学 2-3) 7-9 学年 4-3) パートナー学校 5-3) W1 : 6/11-16, W2 : 6/18-20, W3 : 6/25-30 6-3) \$250/コース

3-4) iTEAMS Xtreme-Day Camp(8:30-16:00, コンピュータ科学・技術と Arduino, 2024AY は実施なし): 1A : あなたの相棒と混ぜよう(3D アニメでデジタル・スーパーヒーローの相棒を創ろう), 1B : ゲームデザイン(ビデオゲームを創る), 1C : ロボティクス 2-4) G6-8 4-4) パートナー学校 5-4) 開催月日不明 6-4) \$250/コース

注) 2024年 SC GS for the Sci & Math(GSSM) : 2024AY は 3-3) と 3-4) を併合し, G6-8 を対象の GoSciTech-Day Camp として実施

3-1) GoSciTech-Virtual Camp 2-1) G6-10 5-1) 6/17-21 & 6/24-28(5 d)

3-2) GoSciTech-Residential Camp 2-2) G8-10 5-2) 6/16-21 & 6/23-28 & 7/7-12(6 d)

3-3) GoSciTech-Day Camp 2-3) G6-8 5-3) 6/10-13 & 6/17-21 & 6/24-28 & 7/8-12(4-5 d)

○ SC GS for Arts & Humanities 1) SC GS for the Arts & Humanities Foundation, Greenville 2) 110人 3) Summer Prgms(宿泊 Prgm) 4) SC Governor's School for the Arts and Humanities, residential high school 7) 2001年

3-1) Creative Writing 創作文

3-1-1) Creative Writing for 7th & 8th Graders 2-1) G7-8 5-1) 7/7-12 & 7/14-19(2024) 6-1) \$700

3-1-2) Creative Writing for 9th Graders 2-2) 9 学年 5-2) 6/16-29(2024) 6-2) \$1,300

3-2) 舞踊: バレエ, 現代舞踊, ジャズダンス, ヒップホップ, 演技舞踊, アフリカ舞踊, ヨガとピラティス

3-2-1) 舞踊没入 Prgm 2-1) G6-8 5-1) 6/16-28 & 7/7-19(2024) 6-1) \$1,300

3-2-2) 夏季舞踊 Prgm 2-2) G6-11 5-2) 6/16-

7/20(2024) 6-2) \$2,600

3-3) ドラマ

3-3-1) G7-8 のためのドラマ 2-1) G7-8 5-1) 7/7-12 & 7/14-19(2024) 6-1) \$700

3-3-2) G9 のためのドラマ 2-2) G9 5-2) 6/16-29(2024) 6-2) \$1,300

3-4) 映画

3-4-1) G7-8 のための映画序論 2-1) G7-8 5-1) 7/7-19(2024) 6-1) \$1,300

3-4-2) G9 のための映画序論 2-2) G9 5-2) 6/16-22(2024) 6-2) \$1,300

3-5) 音楽

3-5-1) G7-9 のための声楽 2-1) G7-9 5-1) 6/16-22(2024) 6-1) \$700

3-5-2) G7-9 のための作曲と作詞 2-2) G7-9 5-2) 6/16-22(2024) 6-2) \$700

3-5-3) G7-9 のためのジャズバンドとオーケストラ 2-3) G7-9 5-3) 6/16-22(2024) 6-3) \$700

3-5-4) G7-9 のためのバンドとオーケストラ 2-4) G7-9 5-4) 6/16-22(2024) 6-4) \$700

3-5-5) G7-9 のためのピアノアンサンブル 2-5) G7-9 5-5) 6/23-29(2024) 6-5) \$700

3-5-6) G7-9 のためのピアノ独奏と強化室内楽 2-6) G7-9 5-6) 7/7-12(2024) 6-6) \$700

3-5-7) G7-9 のための弦楽独奏と強化室内楽 2-7) G7-9 5-7) 7/7-12(2024) 6-7) \$700

3-6) Visual Arts 視覚芸術

3-6-1) G7-8 のための視覚芸術 2-1) G7-8 5-1) 7/7-12 & 7/14-19(2024) 6-1) \$700

3-6-2) G9 のための視覚芸術 2-2) G9 5-2) 6/16-29(2024) 6-2) \$1,300

(6) GA 州

○ GA Governor's Honors Prgm(GHP) 1) GA Governor's Office of Student Achievement(GOSA) 2) G11, Academic : 450人, Arts : 200人(2019年) 4) GA Southern U 5) 6/19-23 & 6/26/30(4w) 7) 1963年

3-1) Academic : 言語学・中・仏・独・ラテン・西, 社会学, 数学, 物理学, 化学, 生物学・環境科学, 農業研究・バイオテクノロジー, 工学と電子工学, コンピュータ科学, プログラミング, 工業デザイン

3-2) Arts : 声楽, ピアノ, 弦楽器, 木管楽器, 管楽器, パーカッション, ジャズ : 電子楽器・ドラム・ギター・ピアノ・サックス・トロンボーン・トランペット・ビブラフォン, ダンス, 舞台演劇, 視覚芸術, 概念伝達芸術

5. 南部・東南中央地域

(1) KY 州

○KY Governor's Scholars Prgm (GSP) 1) Dept of Ed, 民間の寄付 2) G12 3-1) 一般学習コース 3-2) リーダシップ・セミナー 3-3) 関心領域コース 3-3-1) 哲学 3-3-2) 創造的文章作成と文学研究 3-3-3) 心理学と行動研究 3-3-4) コミュニケーションと社会学理論 3-3-5) ジャーナリズムとマスメディア 3-3-6) 政治的・法律的問題 3-3-7) 文化人類学 3-3-8) 歴史的的分析 3-3-9) 国際関係 3-3-10) ビジネス・会計学・起業 3-3-11) 農業ビジネスと生物工学 3-3-12) 生物学と環境問題 3-3-13) 天文学 3-3-14) 犯罪科学 3-3-15) 建築デザイン 3-3-16) 健康産業 3-3-17) 日本語と日本文化 3-3-18) 音楽理論とパフォーマンス 3-3-19) 映画研究 4-1) Morehead State U : 340 人 4-2) Murray State U : 350 人 4-3) Ctr Clge (宗 Pb, ジャーナリズム領域のみ) : 18 人 5-1) Morehead : 6/24-7/28 (5 w) 5-2) Murray : 6/25-7/29 (5 w) 5-3) Ctr Clge : 6/19-7/23 (5 w) 7) 1983 年

○KY Ctr Governor's Scholars for the Arts (GSA) 1) Ctr Clge (宗 Pb) 2) G10-11・500 人 3) 工学とデザイン, 創造的文章作成, ダンス, 映画と写真, 楽器, ミュージカル, 視覚芸術, 音楽 4) U of KY (Clge of Fine Arts, U of K Art Museum), Ctr Clge (宗 Pb), The KY Ctr for the Art Corp (KY Performing Arts Ctr, The Brown Theatre, Old Forester's Paristown Hall) 5-1) 1 次セッション : 6/11-7/1 (3 w) 5-2) 2 次セッション : 7/9-29 (3 w) 7) 1987 年

○GS for Entrepreneurs (GSE) 1) Cabinet for Economic Development, Team KY 3-1) 夏季新規事業開始 (Summer Startup) 2-1) G10-12・200 人 4-1) Northern KYU 5) 1 次セッション : 6/18-7/8 (3w) 100 人, 2 次セッション : 6/25-7/15 (3w) 100 人 3-2) 大学生らしい計画 (Collegiate Pitch) 2-2) 応募資格 : 大学生 3-2-1) 探求コース・コンペ 3-2-2) 展開コース・コンペ 7) 2013 年

(2) TN 州

○TN GS for the Agricultural Sci (TGSAS) 1) Dept of Ed, Division of Career & Technical Prgm, Dept of Agriculture, AG Tag Prgm 2) G10-11・35 人, 大学 6 単位授与 3) 農業と自然資源の科学と技術 (AGRI 120), 自然資源の管理序論 (NRM 100), 農業ビジネス序論 (AGEC 110), グループ研究 : 獣医科学, 精密農業 4) The U of TN at

Martin 5) 5/27-6/23 (1 m) 7) 2004 年

○TN GS for the Humanities (GSH) 1) Dept of Ed 2) G10-11・50-55 人, 大学 3 単位授与 3-1) 単位コース : 米国政府と政治 (POSC 210), 概念の冒険 : 同時代 (PHIL 120), 芸術の歴史 : 始まりからミケランジェロまで (ARTH 210), 3-2) 非単位コース : 米国例外論, 理想郷と暗黒郷思想, 世界の外交と外交術, 3-3) 午後セミナー : 社会変化の培養器 : 世界を変えるために若者の知恵を使う, 2 分間劇場, 知事学校年鑑, 知事学校ニュース 4) The U of TN at Martin 5) 6/4-30 (4 w) 7) 1986 年

○TN GS for the Arts (GSFTA) 1) Dept of Ed 2) G10-11・290-300 人, 大学 3 単位授与 3) 器楽 (オーケストラ・吹奏楽・ピアノ), 声楽 (合唱) 114 人, ダンス (バレエ・パフォーマンス), 演劇 (オペラ・ミュージカル), 映画, 視覚芸術 (絵画・デザイン・彫刻) 4) Middle TN State U 5) 6/3-25 (2 w) 6) \$3,200 7) 1985 年

○TN GS for Computational Physics 1) Dept of Ed 2) G10-11・40 人, 大学 4 単位授与可 3) 微積・ベクトル分析, プログラミング技術, データ取得法, 物理学と工学のトピックス (弾道発射特性, 電気回路, 構造物の振動とカオス) 4) Austin Peay State U 5) 6/4-23 (3 w) 7) 2009 年

○TN GS for Emerging Technologies (GSET) 1) Dept of Ed 2) G10-11・30 人, 大学単位授与? 3-1) 午前 : 新興科学技術講義 ChatGPT, 3-2) 午後 : 研究 - 生物学, 化学, コンピュータ科学, 機械工学, Oak Ridge Natl Laboratory 見学旅行 4) TN Tech U 5) 6/4-24 (3 w) 7) 2008 年

○TN GS for Tech Innovation & Business Leadership (GSTIBL) 1) Dept of Ed 2) G10-11・70 人, 大学 3 単位授与可 3-1) 起業コース : 財務管理, マーケティング計画, 人材管理, 戦略管理, 組織行動, ビジネス法規と倫理, 3-2) 革新コース : 問題解決と批判的思考人間中心思考モデル, 創造的建造物とメーカー志向, 境界のないビジネス概念の探求 4) TN Tech U 5) 6/4-7/1 (4 w) 7) 1999 年

○TN GS for the Sciences & Engineering (GSSE) 1) Dept of Ed 2) G10-11・150 人, 大学 5 単位授与 3-1) 午前講義 : STEM 技術, 社会における STEM, 3-2) 午後コース : 生物学 - 脊椎動物の進化, 化学 - ナノテクノロジー序論, 産業・システム・エンジニアリング, 物質科学・工学, 数学 - アダマール・マトリックス, 物理学序論 4) The U of TN at Knoxville

5)6/4-7/1(4 w) 7)1985年(Sci:1985年, Engine:1996年, merged:2007年)

○TN GS for Intl Studies(GSIS) 1)Dept of Ed 2)G10-11・60人, 大学3単位授与可 3-1)国際と地球規模研究(INTL 1101, 必修), 3-2)午前講義:人類学, 語学と文化, 3-3)午後:国際学習, 語学学習(5グループ:アフリカ, ラテンアメリカ, 中東, 東アジア, 他), 3-4)夕方:客演講演・講義 4)U of Memphis 5)6/10-7/1(3 w) 7)1986年

○TN GS for Prospective Teachers(GSPT) 1)Dept of Ed 2)G10-11・20人, 大学3単位授与 3)効果的な教授戦略, コンピュータ等技術利用, 教育の観察と論評, 模範的な教授の分析, 学習と教授の内省的な視点, 保育センター教育実習, STEMセンター見学 4)U of TN at Chattanooga 5)5/30-6/23(5 w) 7)1992年

○TN GS for the Sci Exploration of TN Heritage (ETSU) 1)Dept of Ed 2)G10-11・15人, 大学3単位授与可 3-1)セミナー:研究, 文章作成, 発表技術 3-2)州の歴史と文化に関わる学外体験:Gray化石地区-化石発掘と古生物学, Rocky Fork州立公園でのService Learningと環境学習体験, 歴史的・文化的自然サイト訪問(チェロキー・インディアン博物館, カントリー音楽誕生博物館, Roan山岳州立公園(ジャクナゲ・ツツジ)), Jonesborough歴史的建物地区, 国際物語 Ctr, ロッキー山脈州立歴史地区) 4)East TN State U, Ctr of Excellence for Appalachian Studies 5)5/28-6/23(5 w) 7)1987年

○TN GS in Integration of Biological & Statistical Sci (IB&SS) 1)Dept of Ed 2)G10-11・30人, 大学7単位授与 3-1)講義:数学-確率, 統計, 生物学-細胞生物学, サイスマ増大効果, モデル遺伝学, DNA複製, 遺伝形質, 進化, 定量分析生物学, 共生, 学生プロジェクト研究・発表, 3-2)実地見学旅行:Gray化石地区, 医学部実験室, Jonesborough歴史的建物地区, Roan山岳州立公園(ジャクナゲ・ツツジ), Pisgah国立森林公園(米国初の森林学校, NC), Bays山岳州立公園(森林エコシステム), イーストマン化学会社, Aerojet Rocketdyne会社(ロケット), カーター家記念カントリー音楽センター(VA) 4)East TN State U, Ctr of Excellence in STEM Ed 5)5/28-6/30(5 w) 7)不明

(3)AL州

○AL GS 1)Samford U(私宗 B) 2)G11-12・65-70人 3-1)午前セミナー:法的手続き, ビジネス,

医療処置, 雑誌出版, ビデオ作成, 研究科学, 空は限界がある, 芸術体験, 3-2)午後セミナー:リーダーシップ, ユーモアと文学, キリシヤ神話, 地球規模の公民権, 医療専門家, デジタル・マーケティング, 写真, 自然散策 4)Samford U(宗 B) 5)6/18-30(2 w) 6)\$750 7)1987年

(4)MS州

○MSGs 1)MS U for Women 2)G11-12・55人 3-1)自分が属する文化を創ろう:ビデオゲーム・何に良いの 3-2)創作文クラスで自分が属する文化を創ろう 3-3)素晴らしい勇気:ミシシッピの再建州政府の黒人議員 3-4)争いの二元性:数学的抽象化とプログラミング 3-5)記憶・意識・自分自身 3-6)音楽を通して地域社会を作る 3-7)おとぎ話で文化を創る 3-8)有色人種はどこにいる?:米国のTVにおける固定観念と人種偏見 3-9)サイエンス・フィクション:ミシシッピ知事学校 3-10)タブレット上のゲーム世界の探検 4)MS U for Women 5)6/4-17(2 w) 7)1981年

6. 南部・西南中央地域

(1)AR州

○AR GS(AGS) 1)Dept of Ed(Arkansas state legislature) 2)G11・400人 3-1)特別能力開発領域(Area I):英語/言語技能, 社会科学, 数学, 自然科学, 開発工学, 合唱音楽, 器楽, ドラマ, 視覚芸術 3-2)一般概念開発領域(Area II):事実に基づく論理的思考, 異なる視点からの理解 3-3)個人的・社会的(能力)開発領域(Area III):情報や体験から生徒が必要とする思考過程や討論を明らかにする 3-4)並行 Prgm:ゲスト講演, 映画鑑賞, 参加者のパフォーマンス(演奏会, ドラマ, 合唱) 4)AR Tech U(PAI) 5)7/5-8/1(4 w) 7)1980年

(2)LA州

○LA Governor's Prgm for Gifted Children(GPGC) 1)LA legislature, GPGC Org 2)参加者数不明 2-1)G1-3クラス(Freshman, Sophomore, Junior):G6-8 2-2)G4クラス(Senior):G1-3クラスを3年間修了したG8生徒(diploma track)又はG9-10 3-1)G1クラス:新入生自然科学(問題解決のための科学的アプローチ), 新入生文章創作, 新入生人文科学(人間性, 真実, 公正, 自由, 徳, 知恵, 美) 3-2)G2-3クラス:G2科学, G2文章創作, G2人文科学 3-3)G4クラス(Senior, 大学教員の講義):人文科学(哲学, 論理学, 心理学,

創作文, 国際関係, 比較政治学), 自然科学(人類史, 数学, 生物学, 化学, 物理学, 天文学), 芸術(音楽, 音楽理論, 演劇, ミュージカル, 絵画), 体育 4)McNeese State U 5)6/4-7/22(7 w) 6)\$3,000, 州外 \$4,000 7) 1964 年(全米 2 番目の GS, 1959 年 McNeese Summer Enrichment Prgm(SEP)として開始)

7. 西部・山岳地域

(1)WY 州

○Summer High School Institute(HSI) 1)WY State 2)G11 上限 75 人(66 人) 3)人文・文化, 物理・自然 4)U of WY 5)7/9-29(3 w) 6)授業料無料, 活動費 \$250 7)1985 年

(2)CO 州

○CO Student Leaders Institute(COSLI) 1)CO State-legislated funds 2)G9-11・40-50 人, 大学 3 単位授与 3-1)主専攻: 国際社会研究, 又は STEAM 3-2)体験プロジェクト: CO 州社会課題ラボ 短期ビジネスラボ・National History Day 4)U of CO-Denver campus 5)7月(1 m) 6)\$400 7)2012 年

8. 西部・太平洋岸地域

(1)CA 州

○CA State Summer School for the Arts(CSSSA) 1)CA state agency, CSSSA Foundation 2)G9-12 約 500 人, 大学 3 単位授与 3)アニメーション, タンズ, 映画, 音楽, 視覚芸術, 舞台芸術, 創作文 4)CA Institute of the Arts(私) 5)7/8-8/4(4 w) 6)\$4,250, 州外 \$6,500 7)1987 年

IV. 考察

SRGS の実施州は, 地域別で北東部 4 州(VT,NY,NJ,PA), 中西部 1 州(MO), 南部 12 州(DE,VA,WV,NC,SC,GA,KY,TN,AL,MS,AR,LA), 西部 3 州(WY,CO,CA) の計 20 州(51 区・州の 39.2%, PA 州民間は PA 州に含む)である。中西部・東北中央地域 5 州(IL,IN,MI,OH,WI)に実施州はない。

開催主体は多彩で, 知事の一事務局が NJ・GA の 2 州, 州行政府の教育局等が NY・WV・NC・TN・AR・WY・CO の 7 州, 州行政府部局と公立大学共同開催が DE, 州行政府部局と公立学校または私立学校の共同開催

が VA, 州行政府部局と民間団体の共同開催が PA・MO・KY・LA・CA の 5 州, 公立大学開催が MS, 私立大学開催が AL, NPO 等の非営利団体開催が VT・PA 民間・SC の 3 州である。

SRGS の財政的な裏付けは, 州政府が州議会に次年度の予算を計上・承認の上実施する。例えば NY 州議会は, 教育局文化教育課の計上した 2023-24AY・SRGS 予算 \$200 万を承認せず, 開催が見送られた²⁾。一般的に州の事業のため授業料は無料だが, 一部の州では州予算を補うため, 以下の通り有料である。VT は, 家庭の年収により額が変更になるが, 短期コースが \$1,900, 長期コースが \$2,250 である。NY(2024-25AY)は \$1,900, PA 民間の Pittsburgh 大の医療系が \$3,300, 国際関係が \$4,000, Lehigh 大の国際的起業が \$4,400 である。MO は \$500, SC の人文・芸術分野は SRGS のコースによって異なり, G7-8 創作文コース \$700, G9G 創作文コースと G6-8 舞踊没頭コース \$1,300, G6-11 夏季舞踊コース \$2,600, G7-8 劇作コース \$700, G9 劇作コース \$1,300, 映画制作コース \$1,300, 音楽コース \$700, G7-8 視覚芸術コース \$700, G9 視覚芸術コース \$1,300 等である。LA は \$3,000 で, 州外居住参加者は \$4,000 である。WY は活動費 \$250 のみ徴収する。CO は \$400 である。CA は \$4,250 で州外居住参加者は \$6,500 である。このように NY, SC, CA の芸術分野や, VT, PA 民間, SC, LA のように非営利団体が主宰する場合は有料である。MO の SRGS 予算は, 州が約 71.6%, 参加者授業料 26.5%, 州才能児協会が 1.9% を支出している³⁾。

開催会場は, ほぼ大学であるが, 内容が芸術系の場合, ホール, 美術館や博物館を会場とする時がある。NY(SUNY Fredonia 校)・MO・DE・GA・TN・MS・AR・LA・WY・CO の 10 州は州立大学, VT・PA・PA 民間・VA・WV・NC・KY の 6 州は州立と私立の大学, NJ・AL・CA の 3 州は私立大学で開催し, SC は常設 GS 高校とパートナー高校で開催している。

開催時期は, 夏季休業期間中の 6 月中旬～8 月上旬である。最も早期開催するのは, 5 月末からの TN GS for the Agricultural Sci(TGSAS)の 5/27-6/23(1 m), TN GS for the Sci Exploration of TN Heritage(ETSU)の 5/28-6/23(5 w), TN GS for Prospective Teachers(GSPPT)の 5/30-6/23(5 w) の 3 Prgm, 6 月初旬からは TN GS for the Arts

(GSFTA)の6/3-25(2w), MO Fine Arts Academyの6/4-17(2w), MSGSの6/4-17(2w), TN GS for Computational Physicsの6/4-23(3w), LA Governor's Prgm for Gifted Children(GPGC)の6/4-7/22(7w), TN GS for Emerging Technologies(GSET)の6/4-24(3w)の6 Prgm等がある。終了が遅いのは, ARGS(AGS)の7/5-8/1(4w), CA State Summer School for the Arts(CSSSA)の7/8-8/4(4w), PA School for Excellence in the Agricultural Sci(PSEAS)の7/9-8/4(4w)の3 Prgm等がある。

応募資格はG10-12生徒(日本の高1~3)が主流だがPrgm内容にもよる。最も低い対象学年Prgmは, LA Governor's Prgm for Gifted Children(GPGC)の下級生部門(Junior)のG6-8(同小6~中2), NY State Summer School of the Arts(NYSSSA)のG8-12(中2~高1), WVのGovernor's STEM Institute(GSI)のSession 1 & 2のG7-8(中1~2), 同ObservatoryのG8(中2)等がある。なお, VTでは通常HSの単位に, PA州民間の国際関係, TN・COは大学単位に換算できる。

SRGSの内容は, 理工・人文・芸術等の学祭的内容がVT・PA民間・MO・DE・VA・WV・NC・SC・GA・KY・TN・AL・MS・AR・LA・WY・COの17州, 理工系のみがNJ・PAの2州, 農業はVA・TNの2州, 起業SRGSはVT・PA民間・WV・KYの4州, ブロードウェイがあるNYとハリウッドを持つCAの2州が, 芸術系のみを開催している。

公立学校での通常日程内での才能教育と比べ, 宿泊型知事学校の最大の利点は, 参加者が寝食を共にして学習することで絆が生まれ, 深まる点にある。一方, 主催者にとっては, 施設の確保や, 費用の点から参加者数を容易には増やせない等の苦労がある。

過去の調査との比較から明らかになった, 廃止された5州11 PrgmのSRGSを注1に示した。

【注1】廃止された米国の夏季宿泊型知事学校

1. 北東部・大西洋岸中央地域

(1)NJ州

- GS of Public Issues(1983-2009)
- GS of the Arts(1984-2008)
- GS on the Environment(1989-2010)
- GS of International Studies(2000-2009)

(2)PA州

- GS for Engineering & Technology(期間不明)

- GS for Information, Society & Technology(期間不明)
- GS for the Arts(1973-2009)
- GS for Excellence in Teaching(期間不明)

2. 中西部・西北中央地域

(1)IA州

- Governor's Institute(開始年不明-2010年代初頭)

3. 南部・大西洋南岸地域

(1)FL州

- GS for Space Science & Technology(期間不明)

4. 南部・西南中央地域

(1)TX州

- GS of TX(開始年不明-2010年代初頭)

【文献】

- 1) 本多 泰洋, 米国高等教育機関の種別と才能教育教師の養成 1. 東北部地域, 帝京短期大学・研究紀要, 第20号, pp.169-186, 2018年3月.
- 2) Steve Barnes, Times Union, Feb 17, 2023, New York State Summer School of the Arts not funded - again, retrieved on Jan 19, 2024 from <https://www.timesunion.com/theater/article/new-york-state-summer-school-arts-canceled-17789020.php>
- 3) University of Missouri, 2022 Missouri Scholars Academy Annual Report, p.5, retrieved on Aug 22, 2023, from <https://moscholars.missouri.edu/about/annual-reports/>

【謝辞】

編集の労をとられた帝京短期大学研究紀要の編集委員の方々, 継続して調査結果の報告の掲載をご支援下さった沖永寛子学長に, 心より深謝申し上げます。

2024(令和6)年11月7日(木)受理

Classification of Higher Education Institutions and Gifted Teacher Education Programs in the United States

14. Summer Residential Governor's School Programs 1

Yasuhiro HONDA

Visiting Professor, Department of Early Childhood Education, Teikyo Junior College

【abstract】

【Purpose】 Summer residential governor's schools (SRGS), one of a occasion on gifted and talented education in the United States was surveyed.

【Methods】 SRGS were surveyed through home pages of each state department of education and related department, and of higher education institutions from August of 2023 to February of 2024.

【Results】 1) SRGS were held in the 20 states (39.2% of 50 states and DC). 2) All the SRGS run between middle of June and early of August. 3) The host of SRGS varies in each state as follow, one of governor's office hosts in 2 states, department of education host in 7 states, one of state office and public university concurrently host in a state, one of state office and public and private universities concurrently host in a state, one of state office and private organization concurrently host in 5 states, public university hosts in a state, private university hosts in a state, private nonprofit organization hosts in 3 states. 4) Almost of the SRGS take place on college campus. 5) The dominant eligible grade of students were 10-12 graders. 6) The focus areas of SRGS were STEM in 2 states, arts in 2 states, and interdisciplinary contents in 17 states. 7) The cost of SRGS were generally free, but some of the SRGS were required tuition depended on the host and their contents.

【Discussion/Conclusion】 The most advantage for boarding students of governor's school is able to make an articulation and friendship through their residential hall life.

【Key words】 The United States, Gifted and talented education, Summer residential governor's school